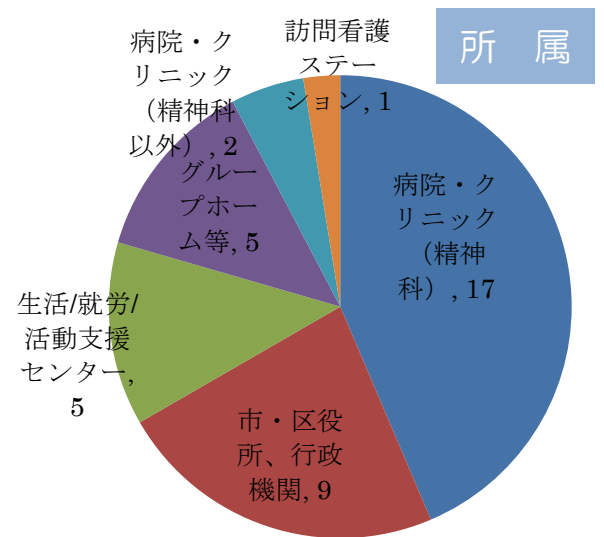


■アンケート回収39名/参加者39名

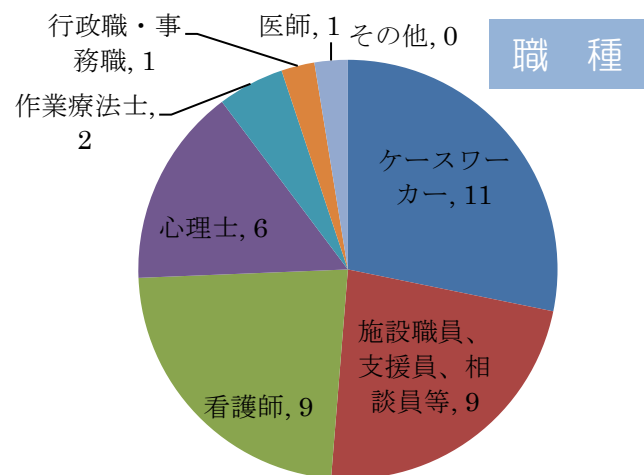
1. 所属先

病院・クリニック（精神科）	17
市・区役所、行政機関	9
生活/就労/活動支援センター	5
グループホーム、生活訓練施設、更生施設、養護施設等	5
病院・クリニック（精神科以外）	2
訪問看護ステーション	1
その他	0
計	39



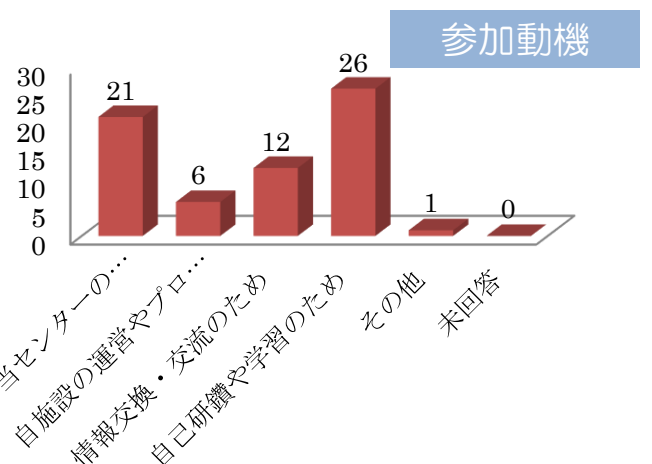
2. 職種

ケースワーカー	11
施設職員、支援員、相談員等	9
看護師	9
心理士	6
作業療法士	2
行政職・事務職	1
医師	1
その他	0



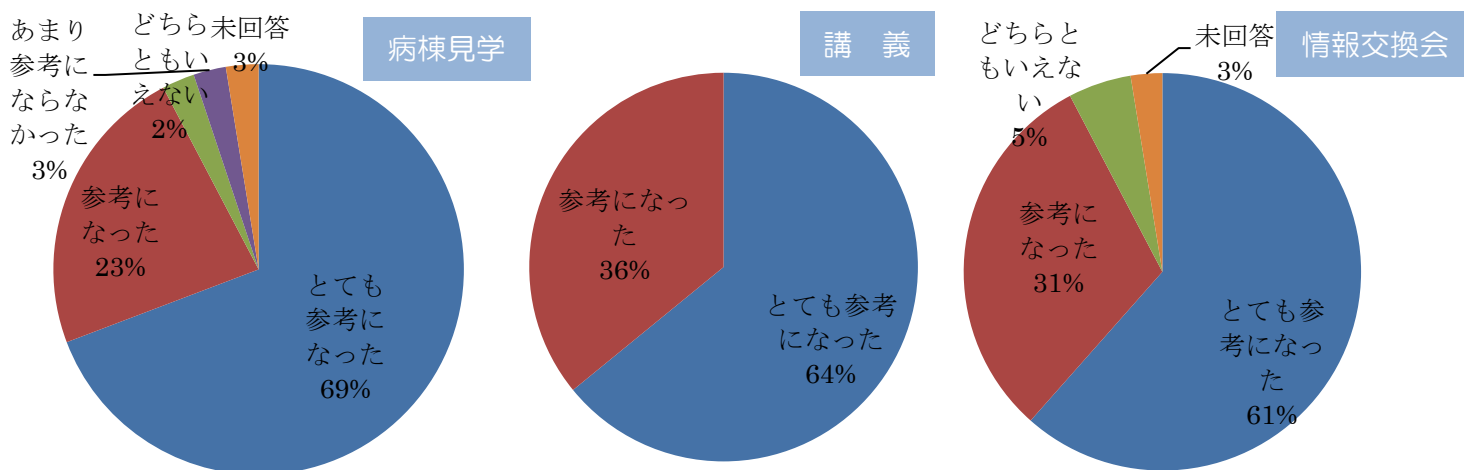
3. 参加動機（複数回答可）

今後の当センターの利用や連携のため	21
自施設の運営やプログラム等の参考のため	6
情報交換・交流のため	12
自己研鑽や学習のため	26
その他	1
未回答	0



#### 4.プログラムの評価（病棟見学、講義、情報交換会について以下の5段階で評価）

1、参考にならなかった 2、あまり参考にならなかった 3、どちらともいえない  
4、参考になった 5、とても参考になった



#### 5.自由記述

◆今回の見学会に参加して、特に参考になった点や印象に残った点をご記入ください  
◆その他、全体を通して何かご意見がありましたらご自由にお書きください

- ・「関わり」や「信頼」など、非科学的な部分も大事であるとの話が大変印象に残りました。同じ思いがあります。
- ・Drの事例を交えた病棟の特性の紹介はとても参考になりました。Drをはじめスタッフの皆さんのPtさんへの愛情ある姿勢が伝わりました。
- ・DrとNsの講義
- ・病棟が死角が意外に多く驚いた。全体的に明るく、閉鎖的な感じがしなかった。医療に望むこと、現在措置されている子供たちは難しいお子さんが増えており、医療の見立て、子どもを色々な角度がからアセスメントして対応を考えられたらと思う。
- ・見学後の情報交換会ができて良かったです。
- ・事例や治療的援助のお話がとても勉強になりました。ふだんからの接し方、日々の積み重ねの大切さを今後にかしていきたいと思います。病棟の見学などから散歩の重要性ひやあまり管理しないでソフトに見守る姿勢がすばらしいと思いました。
- ・いつも本当にお世話になっております。入院の際や退院に向けてなど、ていねいに関わっていただけてとてもありがたいです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。  
(病院(精神科)/ケースワーカー)
- ・思春期病棟でこういった治療をしているのかのイメージができました。長期入院(1年以上)の方も30%くらいいるとのことをお話を伺い、退サポに携わる者として何か連携していけるとよいと感じま

した（生活支援センター/支援員等）

- どのような社会資源とのつながりがあるかが分かった情報交換会においてお聞きしたい情報を沢山出していただけて学びとなった。
- 医療機関には治療によるクライアントの回復も含め、年齢などによって切れないネットワークを求めています。私たちが切れないように関係作りを大切にしていきたいなと思いました。（生活・就労・活動支援センター/支援員等）
- 病棟から人工芝のテラスに出られたり、共有スペースが広くて見晴らしが良かったりとても過ごしやすいと感じました。
- 自殺企図や家庭内暴力の相談を受けた際、児童相談所でできることは限られており、地域で生活継続するためにご相談・ご協力いただけるとありがたいと感じました。
- 個室などプライバシーに配慮してあるところ。
- 講義で関わり方や治療の流れがどの様に勧めているのか具体例で聞いたのがわかりやすく良かった。
- 病棟の内容、使い方について参考になった。
- 今まで病棟を見学することがなかったため、どのような場所なのかについて実際にみれて勉強になりましたし、過ごしている子供達を見て、生活しているフニキを知れて勉強になりました。
- とても明るい雰囲気でご本人もご家族も安心されるのではと思いました。
- 病棟での過ごし方等参考になりました。
- 精神疾患（若年）の方に対するアプローチの根幹がしれてよかったです。
- 病棟での取り組みをNs、Drから聞いてよかったです。
- 具体的な症例のお話をうかがえ、当院患者様にご入院をご案内する際の参考になると感じました。
- 「要求水準の引き上げ」ということが勉強になった。思春期の人だけでなく、成人の日とに対して支援している時にも必要があると感じた。治療や支援による改善の部分は本人に残っていないことが多々あるというDrの言葉に考えさせられた。
- 4日病棟の男女を区切るテープを覚えられる子どもが入院しているのだと思いました（つまり、混乱した状態や知的能力が低い子どもは入院対象とならない）（行政機関/心理士）
- エネルギーが余っている子供達に対して、ハード面がとても充実しておりうらやましかったです。
- 病棟の様子を実際に見学することができ、PtやNsの様子、病棟の状態、雰囲気など目で見ることでよかったです。Drの講義、とても勉強になりました。Pt思いのすてきなDrだなーと感動しました。
- 実際に見学させていただくことで病棟やスタッフの方々の雰囲気がわかり、とても参考になりました。また、情報交換会でゆっくりとお話しが出来たことで詳細がわかりありがたかったです。
- 思ったよりも病棟内の雰囲気が明るく、テラス、外での散歩等もできることに驚いています。
- 日々、思春期の患者に対して看護師として無力さを感じています。先生のお話の中でゴム一本の違いということが大変心に残りました。日々の看護の励みになりました。
- 設備が整っており、とてもキレイでした。
- 特別な治療だけではなく、スタッフのかかわり、対応のやり方で症状に対する新しい対処方法を見つけることができ、それがENT後の患者の生活に大きな影響を与えるのだなと感じ、改めて今

後の自分の仕事への向き合い方関わり方に活かしていきたいと思いました。(病院・クリニック(精神科)/ケースワーカー)

- ・ 思春期病棟の施設面や実際に入院している児童もいて現場の様子がよく分かった。
- ・ 散歩コースや勉強する教室が見れて参考になりました。こども医療センターとの違い、すみわけが聞けて参考になりました。
- ・ 大変きれいな病棟で、子どもたちの心にも明るい影響を与えてくれるのではないかと感じました。

#### 【見学会の運営に関して】

- ・ お忙しい中このような機会を作っていただきありがとうございました。
- ・ 事例報告ももっと伺いたいです。
- ・ もうちょっと施設見学の内容が多いと良いかと思いました。
- ・ 地域からHPではなく、HPから地域への移行の流れと連携について詳しく聞きたい(HPではOTやNsがどんな関わり[プログラムなど事例を通して]をしてた。地域ではこんなことに留意してほしい)。何かあったときの窓口はどこ? (訪問看護ステーション/OT)
- ・ コンサルテーション等、病院からアウトリーチしていただける機会があるとありがたい。(グループホーム等/施設職員)
- ・ 病棟内の見学が出来たのは非常にありがたかった。
- ・ 私は救急病棟で勤務しておりますが、近年10代の精神病以外の入院が増え、対応に苦慮しております。成人の中で行う治療と同世代の中で行う治療環境ではどのような違いがあるのかその辺りも知りたかったように思います。(精神科病院/看護師)
- ・ 事例を通してケースワークができれば良かったと思います。
- ・ 就労に関する講義や連携事例など今後あったらいいと思いました。
- ・ 外来、病棟における家族支援を今後情報発信していただけたらと思います。
- ・ このような病棟に分けての見学会は専門的でとても有り難いです。今後も続けていただけると地域資源の参考になるのでよろしくお願いします。
- ・ 事例発表のような会がありましたらぜひ参加したいです。
- ・ 出張コンサルテーションのような事業をやっていただけると助かるなと思いました。(生活訓練施設等/心理士)